

消 防 年 報

平成26年度版

遠賀郡消防本部

平成27年刊行

目 次

総 括

はしがき	1
位置と地勢	2
管内の面積・人口及び世帯数	3
過去10年間の人口・世帯数の推移	3
管内図	4
組合の組織	5
遠賀郡消防本部（署）の組織	6
事務分掌		
1 消防本部事務分掌	7～8
2 消防署事務分掌	8～9
3 分署・出張所の事務分掌	9～10
遠賀郡消防本部の沿革	11～15

総 務 編

1 職員の配置状況	16
2 職員の階級別定員及び実員	17
3 職員の階級別年齢	17
4 職員の階級別勤続年数	17
5 委託教養実態調査	18
6 職員の特殊技能資格保有状況	19
7 予算概要		
(1) 常備消防予算概要	20
(2) 消防費歳入・歳出別予算推移	20

警 防 編

1 消防本部活動体制		
(1) 消防本部の組織	21
(2) 消防署の組織	21
(3) 災害出場区分	22

(4) 相互応援協定締結状況	23
(5) 消防車両等の配置状況	23
(6) 車種別取得状況一覧	24
(7) 現有消防・救急資器材	25～27
(8) 消防水利	28
(9) 消防通信系統図	29

2 火災統計

平成26年中の火災概要	30
(1) 火災概況	31
(2) 町別火災概況	32
(3) 月別火災総括表	33
(4) 出火原因別火災件数	34
(5) 月別覚知別火災件数	35
(6) 過去10年間の火災件数比較	36
(7) 月別時間別火災件数	37
(8) 月別日別火災件数	38
(9) 月別気象別火災件数	39
(10) 月別火災出場人員及び出場車両	40
(11) 月別町別火災件数	40

3 救急統計

平成26年中の救急概要	41
(1) 救急出場状況	42
(2) 月別救急総括表	43
(3) 月別搬送件数及び程度別搬送人員	44
(4) 月別日別救急出場件数	45
(5) 月別時間別救急出場件数	46
(6) 月別年齢別救急搬送人員	47
(7) 搬送者の年齢及び性別	48
(8) 町別救急出場件数	49

(9) 過去5年間の事故種別救急出場件数	50
(10) 月別覚知別出場件数	51
(11) 月別曜日別出場件数	51
(12) 月別町別現場到着平均所要時間	52
(13) 月別町別1件当りの平均所要時間	52
(14) 月別医療機関所在地別搬送人員	53
4 救助業務		
平成26年中の救助概要	54
(1) 救助活動総括表	55
(2) 月別町別発生状況	56
(3) 過去5年間の救助出場比較	57
(4) 月別事故種別発生状況	57
(5) 町別事故種別発生状況	57
(6) 救助隊配備車両の状況	58
予 防 編		
1 防火対象物の現況	59
2 中高層建築物（4階以上）の現況	60
3 建築同意状況	61
4 消防用設備等着工届事務処理状況	62
5 各種届出受理状況	62
6 立入検査実施状況	62
7 危険物施設の状況	63
8 危険物施設立入検査実施状況	63
9 危険物規制事務取扱状況	64
10 少量危険物・LPGの届出処理状況	64
消 防 団 編		
消防団の組織	65～66
福岡県消防協会遠賀支部	67

総括



消防本部（署）全景



芦屋分署



岡垣出張所

は し が き

この年報は、平成26年中の火災・救急・救助のほか火災予防をはじめ
広く本組合の消防行政の現勢等について収録したもので、将来の消防行政
の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するために編集したも
のです。

なお、この年報は原則として暦年をもって作成していますが予算その他
の関係から、会計年度で収録したものもあります。

署 是

使
命
を
自
覚
す
る

職
能
を
錬
磨
す
る

職
務
を
完
遂
す
る

規
律
を
厳
守
す
る

団
結
を
強
化
す
る



成田山からの眺望

位置と地勢

当消防本部は福岡県の北東部に位置し、昭和46年4月1日に遠賀郡4町（水巻町・芦屋町・遠賀町・岡垣町）を構成団体とする遠賀郡消防組合を設立し、遠賀郡水巻町に遠賀郡消防本部及び消防署を設置、職員17名にて発足し、昭和47年5月20日に遠賀町広渡へ移転しました。

東は北九州市、西は宗像市に接し、管内を貫く約10kmの国道3号線が、北九州市と福岡市をつなぐ動脈として東西に走っています。

管内総面積は、93.17平方キロメートルで、南は中間市・鞍手郡に接し、北は美しい玄界国定公園に面し、遠賀川下流に位置しています。また、西は豊かな連山がそびえ立ち、北九州市のベットタウンとして都市化が進んでいます。

◎ 消防本部・署の所在地

福岡県遠賀郡遠賀町広渡1639番地

◎ 遠賀郡消防署芦屋分署

福岡県遠賀郡芦屋町大字芦屋1318番地の1

◎ 遠賀郡消防署岡垣出張所

福岡県遠賀郡岡垣町野間2丁目16番1号

管内の面積・人口及び世帯数

※ 平成27年3月31日現在

町名	面積 (Km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
水巻町	11.03	29,157	13,091
芦屋町	11.49	14,497	6,437
遠賀町	22.14	19,491	8,019
岡垣町	48.51	32,371	13,306
合計	93.17	95,616	40,951

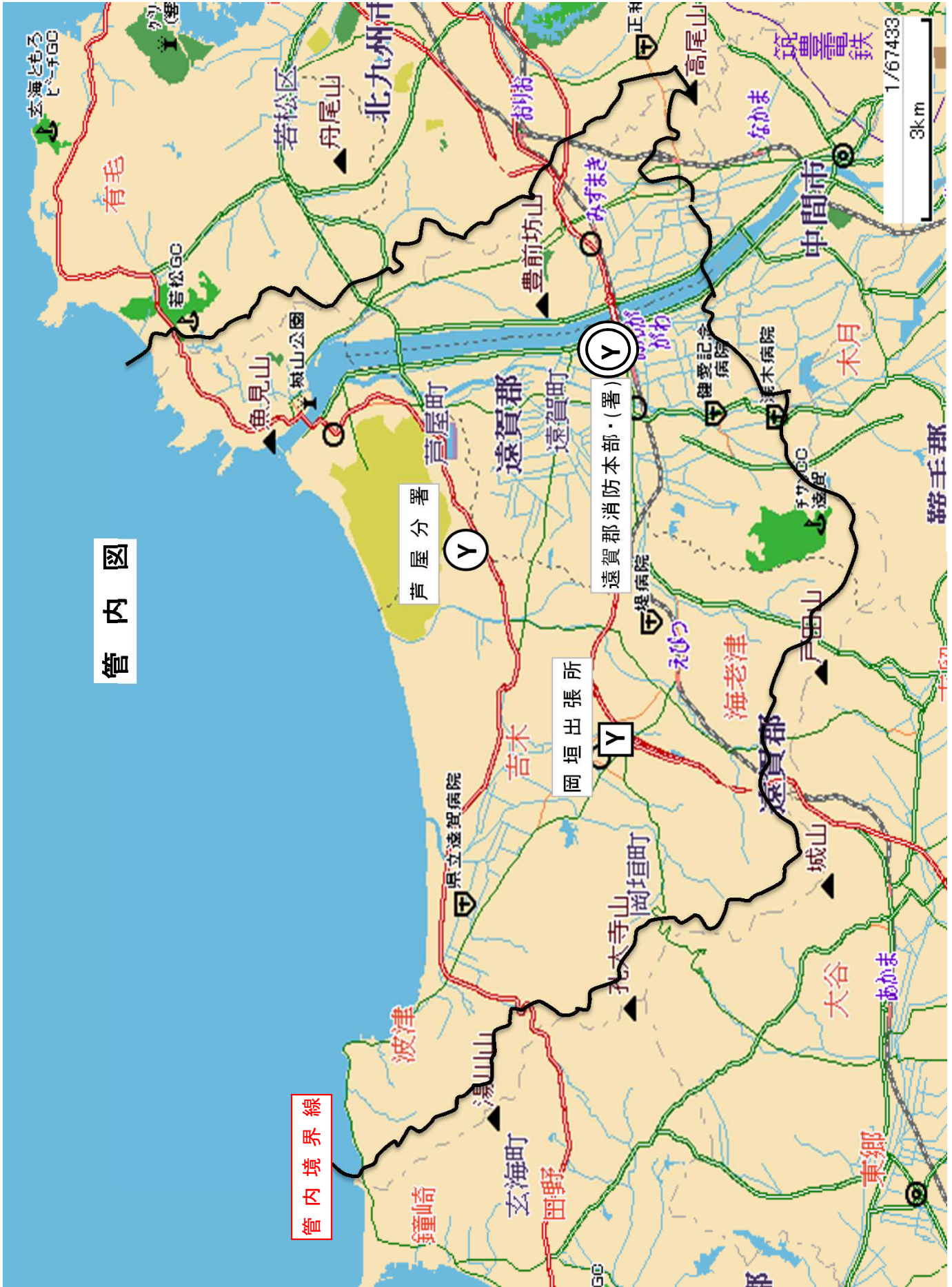
過去10年間の人口・世帯数の推移

※ 平成27年3月31日現在

年	人口	世帯数	年	人口	世帯数
18	99,774	38,186	23	98,087	40,063
19	99,393	38,722	24	97,486	40,415
20	99,053	39,083	25	96,719	40,610
21	97,970	36,160	26	96,149	40,781
22	98,101	39,822	27	95,616	40,951

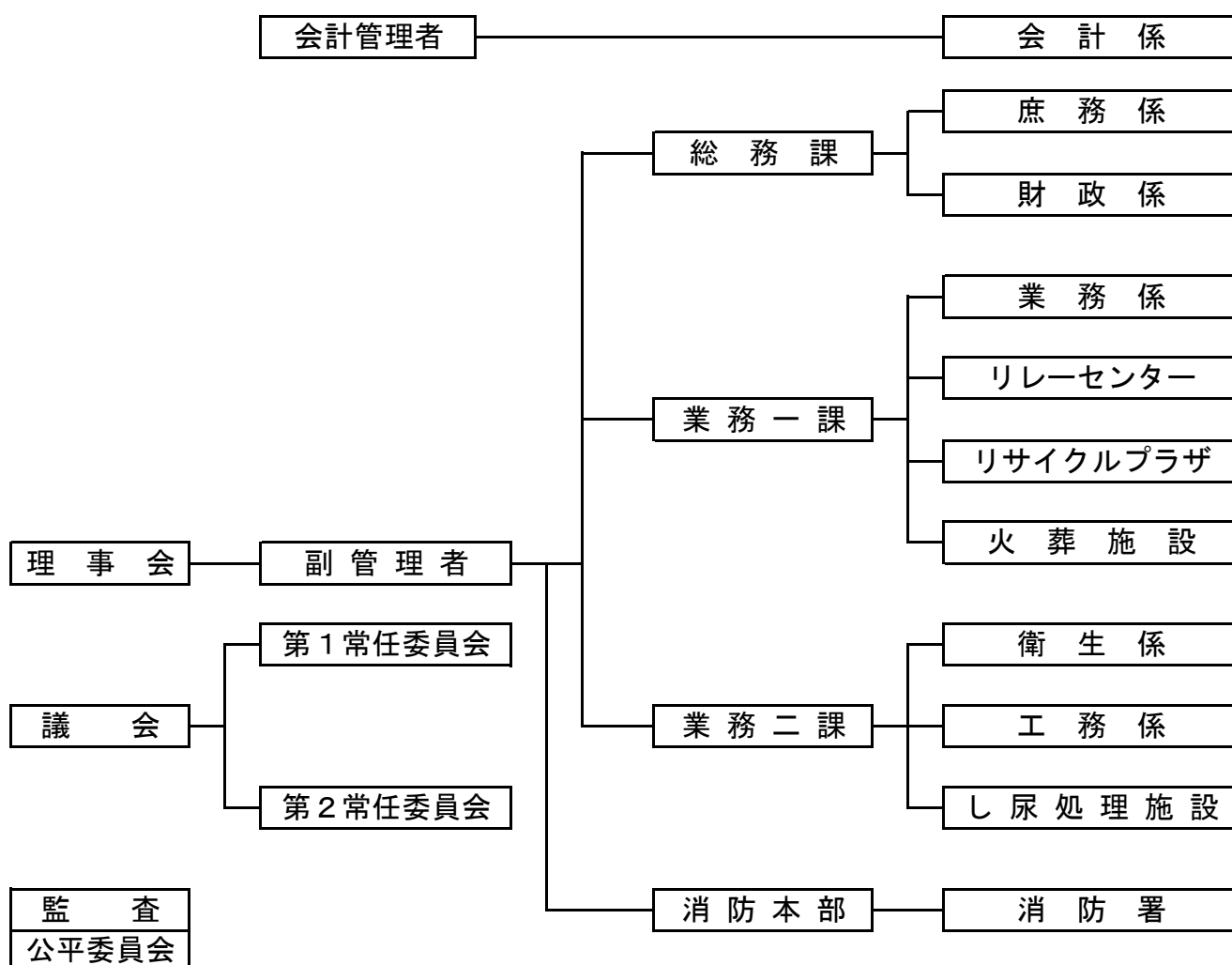
(注) 人口は行政人口表示 (外国人登録人口を含む)

管内図



組合の組織

- (名 称) 遠賀・中間地域広域行政事務組合
- (執行機関) 組合執行機関として、5人の理事からなる理事会が置かれ代表理事1人副管理者1人、会計管理者1人で組織されている。
理事により互選された代表理事は理事会に関する事務を処理し理事会を代表する。
- (議 会) 組合議会の議員は、関係市町の議会の議員の内から、当該議会が選挙した15人で組織され、第1、第2常任委員会が設置されている。
第1常任委員会は、事務所、し尿処理施設及び火葬施設を所管し、第2常任委員会は、ごみ処理施設、消防本部（署）を所管する。

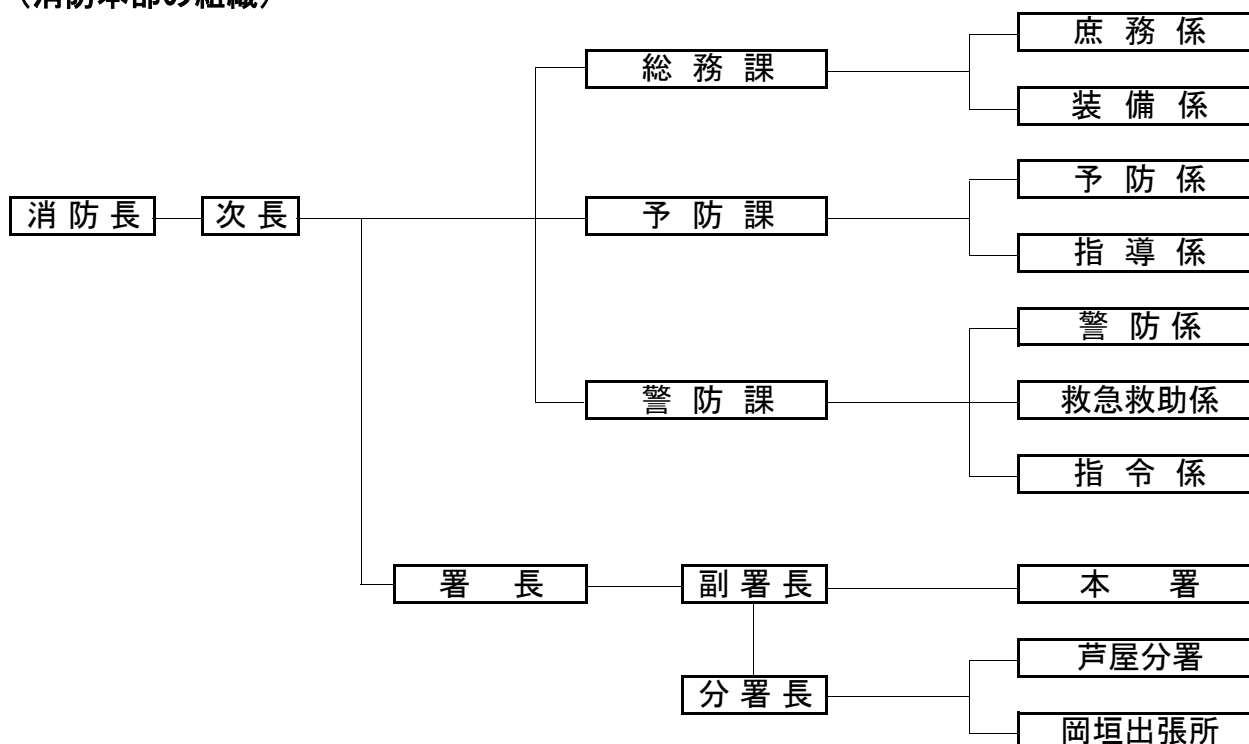


遠賀郡消防本部(署)の組織

(歴代消防長)

代位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	伊藤 衛門	昭和46年 4月 1日	昭和47年 3月31日
2	柴田 貫蔵	昭和47年 4月 1日	昭和49年12月31日
3	森 智加男	昭和50年 1月 1日	昭和55年 2月29日
4	時枝 金生	昭和55年 3月 1日	昭和61年 3月31日
5	末安 三好	昭和61年 4月 1日	昭和62年 3月31日
6	長森 熙道	昭和62年 4月 1日	平成 9年 3月31日
7	高山 和幸	平成 9年 4月 1日	平成 9年11月30日
8	藤井 紅三	平成 9年12月 1日	平成12年 3月31日
9	諸永 泰治	平成12年 4月 1日	平成15年 3月31日
10	宇高 隆幸	平成15年 4月 1日	平成17年12月31日
11	合志 幸徳	平成18年 4月 1日	平成22年 3月31日
12	入江 昭彦	平成22年 4月 1日	平成26年 3月31日
13	松村 哲也	平成27年 4月 1日	在任中

(消防本部の組織)



事 務 分 掌

消防本部事務分掌

総務課

庶務係

- (1) 消防組織及び制度に関すること。
- (2) 基本計画の立案に関すること。
- (3) 職員の任免、服務、分限、懲戒及び表彰その他身分に関すること。
- (4) 公印の保管及び文書に関すること。
- (5) 職員の給与に関すること。
- (6) 職員の教養研修に関すること。
- (7) 職員の公務災害に関すること。
- (8) 渉外に関すること。
- (9) 消防用設備等の維持管理に関すること。
- (10) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (11) 消防年報に関すること。
- (12) 消防の予算の編成及び執行並びに財務事務に関すること。
- (13) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- (14) 物品の出納保管に関すること。
- (15) 貸与品に関すること。
- (16) 他の課に属さないこと。

装備係

- (1) 消防機械器具及び装備品の整備管理に関すること。
- (2) 車両の安全管理に関すること。
- (3) 消防施設の整備計画に関すること。
- (4) その他装備一般に関すること。

予防課

予防係

- (1) 危険物施設の規制に関すること。
- (2) 危険物施設の査察、指導及び予防措置に関すること。
- (3) 危険物取扱者並びに保安監督者の指導に関すること。
- (4) 液化石油ガス販売事業許可の意見書交付に関すること。
- (5) その他火災予防一般に関すること。

指導係

- (1) 防火管理に関すること。
- (2) 予防査察の計画実施に関すること。
- (3) 消防用設備に関すること。
- (4) 建築物の同意事務に関すること。
- (5) 建築物等の防火指導に関すること。
- (6) 違反防火対象物の措置に関すること。
- (7) 自衛消防隊等の育成指導に関すること。
- (8) 防火思想の普及、宣伝に関すること。

- (9) 建築行政研究会並びに防災協会に関すること。
- (10) その他指導一般に関すること。

警防課

警防係

- (1) 警防計画の作成及び訓練に関すること。
- (2) 火災その他災害に関すること。
- (3) 地理水利に関すること。
- (4) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (5) 消防相互応援協定に関すること。
- (6) 火災統計に関すること。
- (7) 罹災証明に関すること。
- (8) 各種訓練に関すること。
- (9) その他警防一般に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助統計に関すること。
- (2) 救急救助隊員の教育訓練に関すること。
- (3) 救急救助に関すること。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- (5) 救急救助資器材の整備管理に関すること。
- (6) 搬送証明に関すること。
- (7) その他救急救助に関すること。

指令係

- (1) 消防通信の運用に関すること。
- (2) 災害の受付及び出動指令に関すること。
- (3) 非常招集に関すること。
- (4) 通信施設及び機器の整備管理に関すること。
- (5) 消防無線の資格及び技術管理に関すること。
- (6) その他通信業務に関すること。

消防署事務分掌

予防係

- (1) 服務及び規律に関すること。
- (2) 公印の保管及び文書に関すること。
- (3) 貸与品の運用管理に関すること。
- (4) 庁舎等の維持管理及び庁舎の取締に関すること。
- (5) 危険物の規制に関すること。
- (6) 少量危険物及び指定可燃物に関すること。
- (7) 防火管理に関すること。
- (8) 建築物の消防同意事務に関すること。
- (9) 予防査察及び防火相談に関すること。
- (10) 消防用設備等に関すること。
- (11) 自衛消防隊の育成指導に関すること。

- (12) 防火思想の普及宣伝に関すること。

警防係

- (1) 警防計画に関すること。
- (2) 火災その他災害の警戒、防ぎよ及び鎮圧に関すること。
- (3) 地理、水利の調査に関すること。
- (4) 救急、救助業務に関すること。
- (5) 通信に関すること。
- (6) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (7) 職員の訓練に関すること。
- (8) 消防機械器具及び装備品の運用管理に関すること。
- (9) 車両の安全運転に関すること。
- (10) 各種統計に関すること。

分署事務分掌

予防係

- (1) 服務及び規律に関すること。
- (2) 貸与品の運用管理に関すること。
- (3) 庁舎等の運用管理に関すること。
- (4) 少量危険物及び指定可燃物に関すること。
- (5) 防火管理に関すること。
- (6) 予防査察及び防火相談に関すること。
- (7) 消防用設備等に関すること。
- (8) 自衛消防隊の育成指導に関すること。
- (9) 防火思想の普及宣伝に関すること。

警防係

- (1) 警防計画に関すること。
- (2) 火災その他災害の警戒、防ぎよ及び鎮圧に関すること。
- (3) 地理、水利の調査に関すること。
- (4) 救急、救助業務に関すること。
- (5) 通信に関すること。
- (6) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (7) 職員の訓練に関すること。
- (8) 消防機械器具及び装備品の運用管理に関すること。
- (9) 車両の安全運転に関すること。
- (10) 各種統計に関すること。

出張所事務分掌

- (1) 服務及び規律に関すること。
- (2) 貸与品の運用管理に関すること。
- (3) 庁舎等の運用管理に関すること。
- (4) 警防計画に関すること。
- (5) 火災その他災害の警戒、防ぎよ及び鎮圧に関すること。
- (6) 地理、水利の調査に関すること。
- (7) 救急、救助業務に関すること。

- (8) 通信に関すること。
- (9) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (10) 職員の訓練に関すること。
- (11) 消防機械器具及び装備品の運用管理に関すること。
- (12) 車両の安全運転に関すること。
- (13) 各種統計に関すること。
- (14) その他消防事務に関すること。

遠賀郡消防本部の沿革

昭和46年	4月 1日	遠賀郡4町を構成団体とする遠賀郡消防組合を設立 遠賀郡水巻町に遠賀郡消防本部及び消防署を設置 消防職員数17名 初代消防長として水巻町長 伊藤衛門 就任 消防ポンプ自動車(GMいちはら日産FR-40)水巻町消防本部から引継 司令車(トヨタマークII)配置 救急車(日産セドリックワゴン)水巻町消防本部から引継(日本自動車工業会寄贈分)
	6月 1日	消防吏員3名、事務吏員1名採用
	6月 3日	消防吏員1名採用
	12月 1日	消防吏員8名採用
昭和47年	3月 3日	水槽付消防ポンプ自動車(GMいちはらTXG10型)配置
	3月25日	消防ポンプ自動車(GMいちはら いすゞTXG10型)配置
	4月 1日	第2代消防長として遠賀町長 柴田貫蔵 就任 消防吏員4名採用
	5月12日	行政車(トヨペットコロナ)配置
	5月20日	遠賀町広渡1639番地に遠賀郡消防本部及び消防署開庁 消防職員数33名
	5月22日	消防署長 森 智加男 就任
	11月 1日	消防吏員17名採用
	12月 4日	救急車2B型(トヨタハイエース)本署配置
昭和48年	2月 2日	消防吏員1名採用
	3月16日	消防ポンプ自動車(モリタ 日産FH60)日本損害保険協会より寄贈
	3月24日	水槽付消防ポンプ自動車(モリタ TXG10型)本署配置
	3月31日	30m級梯子付消防ポンプ自動車(日本機械日野TC311)分署配置
	4月25日	救助用ボート(ヤマハ)2隻本署配置
	5月 7日	査察車(トヨタランドクルーザー)分署配置
	9月 8日	遠賀郡消防署芦屋分署開庁
昭和49年	2月 4日	消防吏員4名採用
	3月19日	化学消防ポンプ自動車(モリタ 日野KL300)本署配置
	7月 1日	消防吏員4名採用
	7月23日	15m級屈折梯子付消防ポンプ自動車(モリタ 三菱T480)本署配置 消防職員60名
	10月 1日	消防職員1名採用
昭和50年	1月 1日	第3代消防長として 森 智加男 署長就任
	4月 3日	司令車(トヨタマークIIバン)本署配置
	7月30日	広報車(三菱ギャラン)日本消防協会より寄贈
昭和51年	4月 1日	事務吏員1名採用

	6月15日	消防吏員4名採用
昭和52年	2月25日	救急車2B型(トヨタハイエースRH19V)本署配置
	6月 2日	消防吏員6名採用
	6月13日	アクアリングを配備、水難救助隊を兼務配備させ水難救助活動を開始する
	9月30日	通信指令室増改築工事(33.16㎡)
	11月 7日	消防救急通信指令装置(B型)を配備、通信専従制度を運用開始
	12月18日	救急車2B型(トヨタハイエースRH42VB)福岡県共済農業協同組合連合会より寄贈
昭和53年	1月17日	消防吏員1名採用
	5月15日	第2車庫建設135.05㎡
	5月28日	査察車(トヨタカローラバン)本署配置
	7月 1日	消防吏員1名採用
昭和54年	4月 1日	組織改革により複合組合として、遠賀・中間地域広域行政事務組合遠賀郡消防本部(署)となる
	7月16日	消防吏員6名採用 消防職員76名
昭和55年	3月 1日	第4代消防長として 次長 時枝金生 就任
	3月 3日	救急車2B型(トヨタハイエースRH45VB)遠賀信用金庫より寄贈
	3月31日	救急車2B型(日産キャラバンJHPE21)日本損害保険協会より寄贈
	4月 1日	消防吏員1名採用
	4月28日	行政車(トヨタマークII)配置
昭和56年	4月30日	査察車(スズキキャリーバン)本署配置
	5月18日	消防吏員1名採用
昭和57年	4月30日	広報車(トヨタコロナ)本署配置
	11月29日	水槽付消防ポンプ自動車(日機 いすゞ フォワード)本署配置
昭和58年	7月15日	消防吏員1名採用
昭和59年	6月 6日	指揮車(トヨタクラウン)配置
	9月27日	救急車2B型(日産キャラバン)日本船舶振興会より寄贈
	11月20日	水槽付消防ポンプ自動車(モリタ いすゞフォワード)分署配置
昭和60年	4月30日	指揮車(トヨタマークII)配置
	10月14日	消防ポンプ自動車(日機 いすゞエルフ)本署配置
昭和61年	4月 1日	第5代消防長として 末安三好 次長就任
	4月 1日	消防吏員1名採用
	5月27日	河川情報センター端末機設置
昭和62年	3月25日	救急車2B型(日産 キャラバン)日本損害保険協会より寄贈
	4月 1日	第6代消防長として 長森熙道 次長就任
	4月 1日	消防吏員1名採用
	9月11日	ボートトレーラー配置
昭和63年	3月31日	行政改革により企画課及び総務課会計係を廃止
	6月 6日	指揮車(トヨタカローラバン)分署配置
	7月 1日	消防吏員1名採用

平成元年	4月28日	査察車(スズキエブリーバン)本署配置
	11月30日	救急車2B型(日産キャラバン)福岡県共済農業協同組合連合会より寄贈
平成3年	1月21日	30m級梯子付消防自動車(モリタ 日産ディーゼル)分署配置
	3月15日	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型(日機 いすゞ)本署配置
平成4年	3月25日	救急車2B型(日産キャラバン)日本自動車工業界より寄贈
	4月1日	消防吏員6名採用(職員数82名)
	9月29日	15m級屈折梯子付消防ポンプ自動車(モリタ)本署配置
	12月1日	遠賀郡消防署岡垣出張所開庁 水槽付消防ポンプ自動車(日機 いすゞ フォワード)配置
平成5年	2月9日	本部(署)庁舎3階増築(講堂兼屋内訓練場)
	10月1日	消防吏員2名採用(職員数84名)
平成6年	4月1日	消防救急通信指令装置(日本電気Ⅱ型)設置 運用開始
	4月1日	消防職員4名採用
	4月27日	広報車(トヨタカローラバン)本署配置
	5月17日	緊急通報システム運用開始(おとなりさん)
	9月14日	救助工作車(モリタ 三菱)本署配置
平成7年	3月28日	救急車2B型(日産キャラバン)本署配置
	3月29日	水槽付消防ポンプ自動車(日機 日野)本署配置
	4月1日	消防吏員4名採用
	6月14日	指揮車(トヨタカローラバン)配置
	6月27日	指揮車(日産キャラバンハイルーフバン)配置
平成9年	2月17日	救急車2B型(日産キャラバン)福岡県共済農業協同組合連合会より寄贈
	3月25日	遠賀郡消防署芦屋分署新築移転・竣工
	4月1日	第7代消防長として 遠賀町長 高山和幸 就任
	12月1日	第8代消防長として中間市消防本部から 藤井紅三 派遣就任
平成11年	10月1日	聴覚障害者用119FAX受信設備運用開始
平成11年	1月8日	水槽付消防ポンプ自動車(帝産業 日野)分署配置
	3月29日	救急車2B型(トヨタハイエース)分署配置
	4月1日	消防吏員2名採用
	6月18日	救助艇8人乗り(船外機付ゴムボート)本署配置
	7月2日	資材搬送車(三菱2tロングシャシー)本署配置
平成12年	4月1日	第9代消防長として 次長 諸永泰治 就任
	4月1日	消防吏員3名採用
	11月13日	ホース乾燥施設設置(本署)
	12月20日	高規格救急車(トヨタグランビア)本署配置
平成13年	4月1日	消防吏員3名採用
	8月31日	緊急通報システムセンターマシン設備更新
	8月31日	屈折梯子付消防ポンプ自動車分解整備(オーバーホール)
	12月20日	小型消防ポンプ自動車(吉谷機械 CD-I型)本署配置

平成14年 3月31日 消防吏員1名退職（96名）
 4月 1日 消防吏員4名採用(内2名は事務組合職員 職員数100名)
 6月 1日 本部(署)庁舎周囲ネットフェンス設置
 6月 1日 本署太陽熱温水器設置
 12月 1日 消防・救急指令装置システム更新整備
 平成15年 3月31日 消防吏員2名退職（98名）
 4月 1日 第10代消防長として 宇高隆幸 次長就任
 4月 1日 消防吏員4名採用(内2名は事務組合職員 職員数102名)
 平成16年 3月31日 高規格救急車1台日本損害保険より寄贈分署配置
 3月31日 消防吏員2名退職（100名）
 4月 1日 消防吏員4名採用
 9月15日 査察連絡車(スズキ)本署配置
 10月11日 消防吏員1名退職
 平成17年 3月16日 化学車(日野、日本機械)本署配置
 3月31日 消防吏員2名退職
 4月 1日 消防吏員4名採用
 6月21日 ジェットスキー(カワサキ)分署配置
 6月21日 ジェットランチャー、ボートトレーラー分署配置
 7月29日 指揮3号車(日産)分署配置
 12月31日 消防吏員1名退職
 平成18年 1月 1日 消防長職務代理として、次長 松山時義 就任
 3月31日 消防吏員5名退職
 4月 1日 第11代消防長として 課長 合志幸徳 就任
 4月 1日 消防吏員4名採用(現職員数 99名)
 5月31日 査察連絡車(スバル) 2台 本署配置
 11月29日 水槽付消防ポンプ自動車（日野・日本機械）本署配置
 平成19年 3月15日 高規格救急自動車（トヨタハイメディック）出張所配置
 3月31日 消防吏員5名退職（現職員数94名）
 4月 1日 消防吏員5名採用（現職員数99名）
 7月26日 災害支援車(日産)本署配置
 8月31日 30m級梯子付消防自動車分解整備(オーバーホール)
 9月30日 消防吏員1名退職（現職員数98名）
 11月27日 指揮1号車(トヨタ)本署配置
 平成20年 3月31日 消防吏員6名退職（現職員数92名）
 4月 1日 消防吏員10名採用（現職員数名102名）
 4月 1日 消防吏員再任用1名採用（現職員数名103名）
 4月 1日 ジェットスキー・ジェットランチャー・ボートトレーラーを分署から本署に移管
 4月 1日 指揮車3を本署に移管配置
 4月 1日 指揮車2を分署に移管配置
 4月 1日 資材搬送車を分署に移管配置
 4月 1日 ゴムボート・船外機を分署に移管配置

平成21年	2月16日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野)本署配置
	2月16日	NBC災害対応資器材を本署配置
	3月31日	消防吏員12名(再任用1名含む)退職(現職員数91名)
	4月1日	消防吏員3名採用(現職員数94名)
	4月1日	消防吏員再任用5名採用(現職員数99名)
平成22年	2月22日	指揮車2(日産エクストレイル)本署配置
	2月22日	指揮車3を分署に移管配置
	3月1日	高規格救急自動車(日産エルブランド)本署配置
	3月31日	消防吏員7名(再任用5名含む)退職(現職員数92名)
	4月1日	消防吏員6名採用(現職員数98名)
	4月1日	第12代消防長として 次長 入江昭彦 就任
平成23年	3月21日	救助工作車(モリタ 三菱)本署配置
	3月31日	消防吏員5名退職(現職員数93名)
	4月1日	消防吏員5名採用(現職員数98名)
	11月29日	高規格救急自動車(日産エルブランド)分署配置
	12月31日	消防吏員1名退職(現職員数97名)
平成24年	3月31日	消防吏員2名退職(現職員数95名)
	4月1日	消防吏員2名採用(現職員数97名)
平成25年	2月19日	遠賀郡消防本部新築移転・竣工
		高機能消防指令センターシステム配置
		消防救急デジタル無線設備配置
	3月31日	消防吏員2名退職(現職員数95名)
	4月1日	消防吏員6名採用(現職員数101名)
	9月1日	本部庁舎落成式
	12月25日	水槽付消防ポンプ自動車(日野 GMIいちはら)分署配置
平成26年	2月18日	高規格救急自動車(日産エルブランド)出張所配置
	3月31日	消防吏員5名退職(現職員数96名)
	4月1日	消防吏員8名採用(現職員数104名)
	4月1日	消防吏員再任用1名採用(現職員数105名)
平成27年	3月31日	消防吏員4名退職(現職員数101名)

総務編



1 職員の配置状況

平成26年度

階級別 配置別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計	
		計	1	1	4	22	28	0	49	105
消防本部	消防長	1							1	
	次長		1						1	
	総務課	課長			1					1
		庶務係				3	2		11	16
		装備係				1	1		3	5
	予防課	課長			1					1
		予防係				3	2		2	7
		指導係				2	2		5	9
	警防課	課長			1					1
		警防係				2	4		6	12
		救急救助係				1	4		2	7
		指令係				4	3		4	11
	小計	1	1	3	16	18	0	33	72	
	消防署	署長		(1)						(1)
本署				(1)	(7)	(15)		(18)	(41)	
分署				1	4	7		13	25	
出張所					2	2		6	10	
小計		0	(1)	1(1)	6(7)	9(15)	0	16(18)	32(41)	

(注) () 内は本部員兼務人員

2 職員の階級別定員及び実員

平成26年度

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長 及び 消防士	計
定員	1	9		110			120
実員	1	1	4	22	28	49	105

3 職員の階級別年齢

平成27年3月31日現在

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長 及び 消防士	計
派遣職員							
20歳未満						1	1
20歳以上25歳未満						16	16
25歳以上～30歳未満					2	22	24
30歳以上～35歳未満					6	9	15
35歳以上～40歳未満					14		14
40歳以上～45歳未満				8	5	1	14
45歳以上～50歳未満			1	5			6
50歳以上～55歳未満			1	1			2
55歳以上～60歳未満	1	1	2	8			12
60歳以上					1		1
合計	1	1	4	22	28	49	105

4 職員の階級別勤続年数

平成27年3月31日現在

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長 及び 消防士	計
5年未満						20	20
5～10年未満					2	26	28
10～15年未満					16	3	19
15～20年未満					5		5
20～25年未満				12	4		16
25～30年未満			1	2			3
30年以上	1	1	3	8	1		14
合計	1	1	4	22	28	49	105

5 委託教養実態調査

平成27年3月31日

年度別 実施機関		21年以前	22年	23年	24年	25年	26年	計
		計	547	19	19	17	16	23
消防 大学 校	本 科	1						1
	幹 部 研 修 科	3	1	1	1			6
	予 防 課	4						4
	警 防 課	3						3
	救 急 科							0
	救 助 科							
	教 員 科							
福 岡 県 消 防 学 校	上 級 幹 部 科	1						1
	中 級 幹 部 科	7	1					8
	初 級 幹 部 科	17						17
	初 級 幹 部 科 A	3	2	1	1	1	1	9
	初 級 幹 部 科 B	2			1	1	1	5
	初 任 教 育 課 程	134	6	5	2	5	8	152
	警 防 科	10	1		1			
	特 殊 災 害 科	6		2		2		10
	警 防 実 務 研 修	2	2	2	2	2	2	12
	予 防 査 察 科	1		1			1	2
	危 険 物 科	3						3
	火 災 調 査 科	1				1		2
	予 防 科	14						14
	救 急 I 課 程	76						76
	救 急 II 課 程	32						32
	救 急 科	61	3	6	2	3	5	75
	救 助 科	31		1		1		33
	水 難 救 助 科	31	2		2		2	35
	無 線 通 信 課	74						74
	広 報 科	4						4
操 法 指 導 員 研 修	2	2		4		3	8	
体 育 指 導 員 課 程	2						2	
梯 子 自 動 車 教 育	22			2			24	

6 職員の特殊技能資格保有状況

平成27年3月31日

資格別		階 級								
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
自動車	大型一種	1	1	2	11	14		5		34
	大型特殊									
	中型一種					9		24		33
	普通一種	1	1	4	22	28		49		105
	危険物取扱者	1	1	2	8	8		45		65
	消防設備士			1				1		2
	救急救命士			1	8	6		9		24
	救急資格者	1	1	4	22	28		45		101
	潜水士			2	6	10		5		23
	二級小型・特殊小型船舶操縦士			2	8	18		10		38
	衛生管理者	1		2	1	1				5
	無線電話資格者	1	1	3	12	12		38		67
	クレーン					6		13		19
	玉掛け					7		13		20
	ガス溶断		1	1	13	14		1		30

7 予算概要

(1) 常備消防予算概要

平成26年度の歳出予算の総額は、1,063,565千円で前年度と比較して8.2%(93,424千円)の減となっており、一般会計総額に対して常備消防費が占める割合は3.300%である。

単位(千円)

予算名	25年度	26年度
一般会計予算(A)構成4町の合計	29,652,860	32,068,690
常備消防予算(B)	1,156,989	1,063,565
(B) / (A) × 100 (%)	3.900%	3.300%

(2) 消防費歳入・歳出別予算推移

単位(千円)

区分	費目	25年度	26年度
歳入	分担金及び負担金	970,763	934,532
	国庫支出金	0	
	寄付金		
	繰入金	100,000	21,000
	繰越金		
	使用料及び手数料	612	612
	財産収入	314	151
	諸収入	200	470
	組合債	85,100	106,800
	歳入合計	1,156,989	1,063,565
歳出	消防総務費	900,633	915,405
	施設整備費	77,345	2,152
	建設事業費	127,239	146,008
	歳出合計	1,156,989	1,063,565

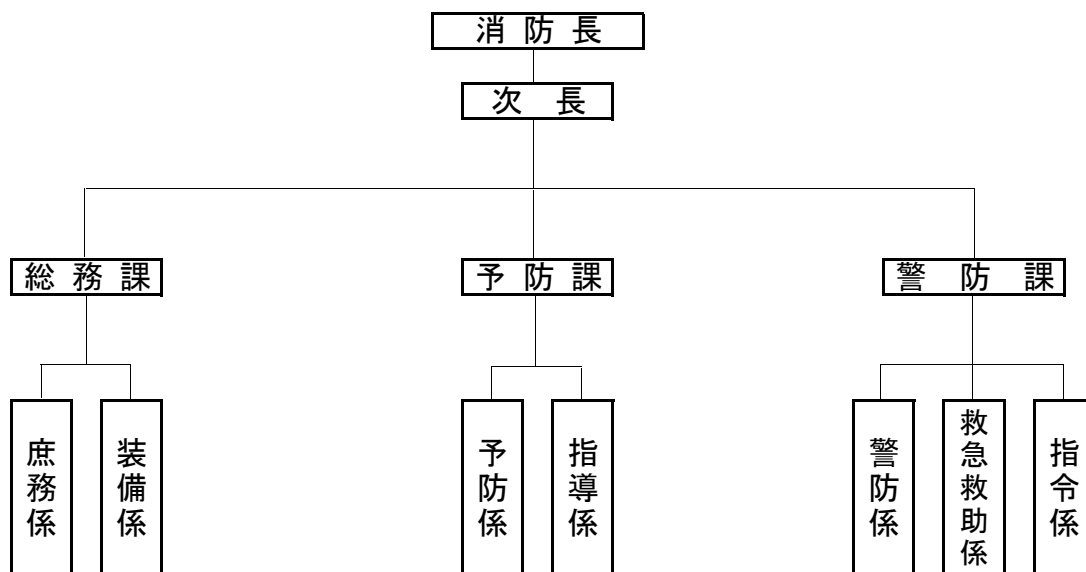
警防編



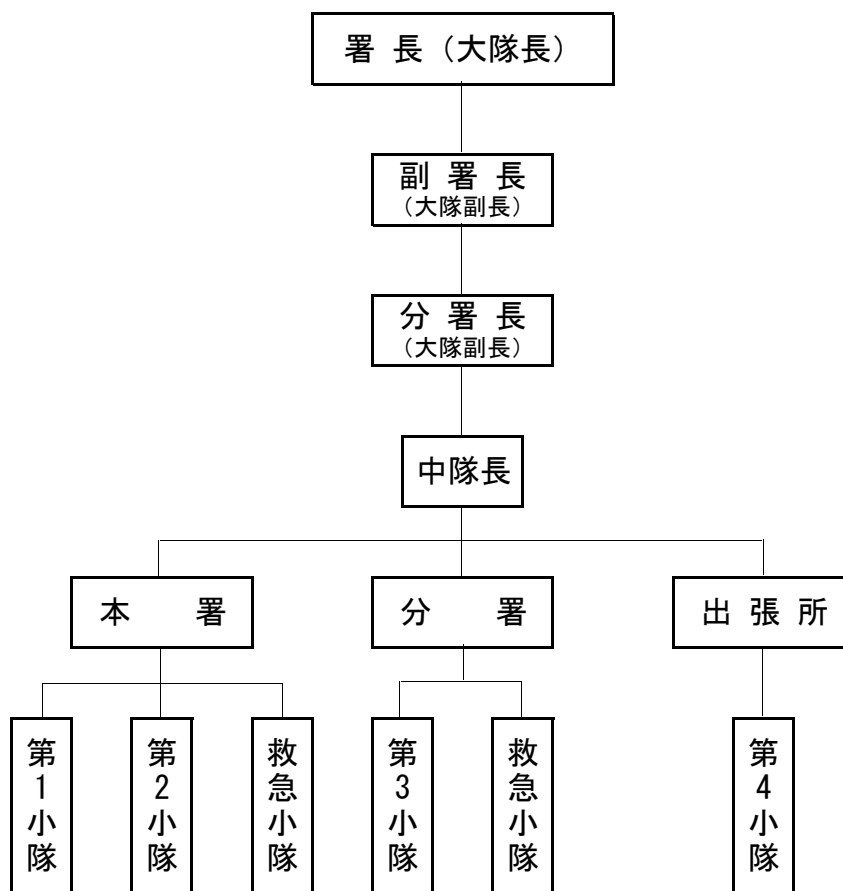
1 消防本部活動体制

平成27年3月31日

(1) 消防本部の組織



(2) 消防署の組織



(3) 災害出場区分

平成27年3月31日

災害種別		管轄署所	出場区分	出場車両		
火災出場	一般建物火災	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	3 1 1	
	対象物火災 (中高層・特殊建物)	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	6 2 1	
	対象物火災 (危険物施設)	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	6 2 1	
	その他の火災 林野・車両・船舶 鎮圧・その他	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	2 1 1	
			第2出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 1 1	
大規模災害	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	5 2 1		
救助出場	普通救助 火災・交通・機械 建物工作物・崩壊・ガス 電気・高所・低所・その他	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	3 1 1	
			第2出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 2 1	
	水難救助	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 1 3	
			第2出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 3 3	
	大規模救助	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 3 1	
	救急出場	普通救急	本署・分署・出張所	第1出場	救急隊	直近救急隊から順次出動
特命出場				消防隊 救急隊 指揮隊等	1	
救急特別		大規模救急	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 1
		PA	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊	1 直近救急隊から順次出動
		転院	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	1
		救急支援	本署・分署・出張所	第1出場	消防隊 救急隊	2 直近救急隊から順次出動
赤救	本署・(分署)・(出張所)	第1出場	消防隊 救急隊	1		
その他出場	その他	本署・(分署)・(出張所)	第1出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	2 (1) 1	
			第2出場	消防隊 救急隊 指揮隊等	4 (4) 1	
管外応援		県内応援協定に基づく応援出場計画				

(4) 相互応援協定締結状況

締結団体名	締結年月日	協定の内容
中間市消防本部	昭和55年12月18日	1 火災 2 風水害 3 その他の災害
直方・鞍手広域市町村圏 事務組合消防本部	昭和55年12月18日	1 火災 2 その他の災害
宗像地区消防本部	昭和55年12月18日	1 火災 2 その他の災害
北九州市消防局	昭和55年12月18日	1 火災 2 風水害 3 その他の災害

(5) 消防車両等の配置状況

種別 区分	ポンプ車	タンク車	化学車	梯子車	屈折梯子車	救助工作車	救急車	指揮車	災害支援車	査察車	資材搬送車	計
本部								1	1	3		5
本署	1	1	1		1	1	2	1			1	9
分署		1		1			1	1				4
出張所		1					1					2
合計	1	3	1	1	1	1	4	3	1	3	1	20

(6) 車種別取得状況一覧

平成27年3月31日

区分 車両		車両	年式	取得年月日	経過 年数	規格	備考
本 署	ポンプ車	日野	H13	平成13年12月20日	13	A2級	CD I 型
	水槽付きポンプ車	日野	H21	平成21年2月13日	6	A1級	水 I B 型
	化学車	日野	H17	平成17年3月14日	10	A2級	
	屈折はしご車	三菱	H4	平成4年9月29日	22	15m級	
	救助工作車	日野	H22	平成22年12月22日	4	II 型	
	救急1号車	日産	H22	平成22年2月22日	5	高規格	
	救急4号車	トヨタ	H16	平成19年3月12日	8	高規格	
	指揮車1号	トヨタ	H19	平成19年11月27日	7		
	指揮車3号	日産	H22	平成22年2月15日	5		
	資材搬送車	三菱	H11	平成11年6月30日	15		
	災害支援車	日産	H19	平成19年7月24日	7		
	査察連絡車1	スズキ	H16	平成16年9月14日	10		軽バン
	査察連絡車2	スバル	H18	平成18年5月26日	8		軽バン
査察連絡車3	スバル	H18	平成18年5月26日	8		軽バン	
分 署	水槽付きポンプ車	日野	H25	平成25年12月24日	1	A 1 級	水 I B 型
	梯子車	日産	H3	平成3年1月18日	24	30m級	
	救急2号車	日産	H23	平成23年11月29日	3	高規格	
	指揮車2号	日産	H17	平成17年7月26日	9		
出張所	水槽付きポンプ車	日野	H11	平成18年11月28日	8	A2級	水 I B 型
	救急3号車	日産	H25	平成26年2月18日	0	高規格	

(7) 現有消防・救急資器材

平成27年3月31日

品名	数量	署所		
		本署	分署	出張所
可搬式消防ポンプ	1	1		
オイルフェンス	2	2		
耐熱防火衣服	3	3		
ポートパワー（手動式）	1		1	
油圧式救助器具（エンジン式）	3	3		
油圧式救助器具（電動式）	3	1	1	1
アセチレンガス溶断器	1	1		
エンジンカッター	4	2	1	
潜水具一式	14	2	12	
エアツール	2	1	1	
張力計	2	2		
チェンソー	4	2	1	1
救命索発射銃	1	1		
ゴムボート・ボート	2		2	
船外機	4		4	
空気呼吸器	36	26	6	4
鍵付梯子	6	3	2	1
3連梯子	8	6	1	1
移動灯（エアーライト）	2	2		
空気式救助マット	3	2	1	
救助用バスケット担架	2	1	1	
発動発電機	18	13	3	2
投光器	11	6	4	1
緩降機	3	1	2	
スクープストレッチャー	7	5	1	1
可燃性ガス検知機	8	5	1	2
酸素濃度計	1			1
チルホール	3	1	1	1
ヒッパラー	1			1
ジェットシューター	10	5	3	2
軽量ホースカー	6	4	1	1

(7) 現有消防・救急資器材

平成27年3月31日

品名	数量	署 所		
		本署	分署	出張所
ホースカー昇降装置	5	3	1	1
ラインプロポーションナー	4	2	1	
フォームショットガン	7	3	3	
フォグガン	6	2	2	2
クアドラフォグノズル	8	4	2	2
アプリケーションノズル	1	1		
放水台座	2		1	1
ホース (65mm)	199	107	41	51
ホース (50mm)	32	15	9	8
ホース (40mm)	151	61	35	37
泡ノズル200型 (ピックアップ式)	3	2	1	
双眼鏡	3	1	1	1
エアーテント	1	1		
バックボード	12	7	3	2
スピードボード	6	4	1	1
パルスオキシメーター	8	5	2	1
半自動式除細動器	8	5	2	1
血圧計 (タイコス型)	2	1	1	
血圧計 (デジタル式)	4	2	1	1
血圧計 (アナロイド型)	4	2	1	1
バックバルブマスク	17	11	4	2
患者監視モニター	4	2	1	1
人工呼吸器	4	2	1	1
陰圧式固定器具	8	4	1	3
ショックパンツ	3	2	1	
自動式心マッサージ器	3	1	1	1
輸液セット (ポンプ)	4	2	1	1
滅菌器	2	1	1	
心肺蘇生用背板	3	1	1	1
流量付加湿酸素吸入装置	4	2	1	1
吸引器	9	5	2	2

(7) 現有消防・救急資器材

平成27年3月31日

品名	数量	署所		
		本署	分署	出張所
聴診器	13	9	2	2
カメラ	9	3	4	2
トランジスタメガホン	18	12	4	2
熱画像装置	2	1	1	
除染シャワー	1	1		
北川式検知器	1	1		
放射線測定器	1	1		
放射線汚染防護服	3	3		
陽圧式化学防護服	5	5		
トランシーバー	32	20	7	5
防毒マスク	9	3	3	3
防刃ベスト	12	6	3	3

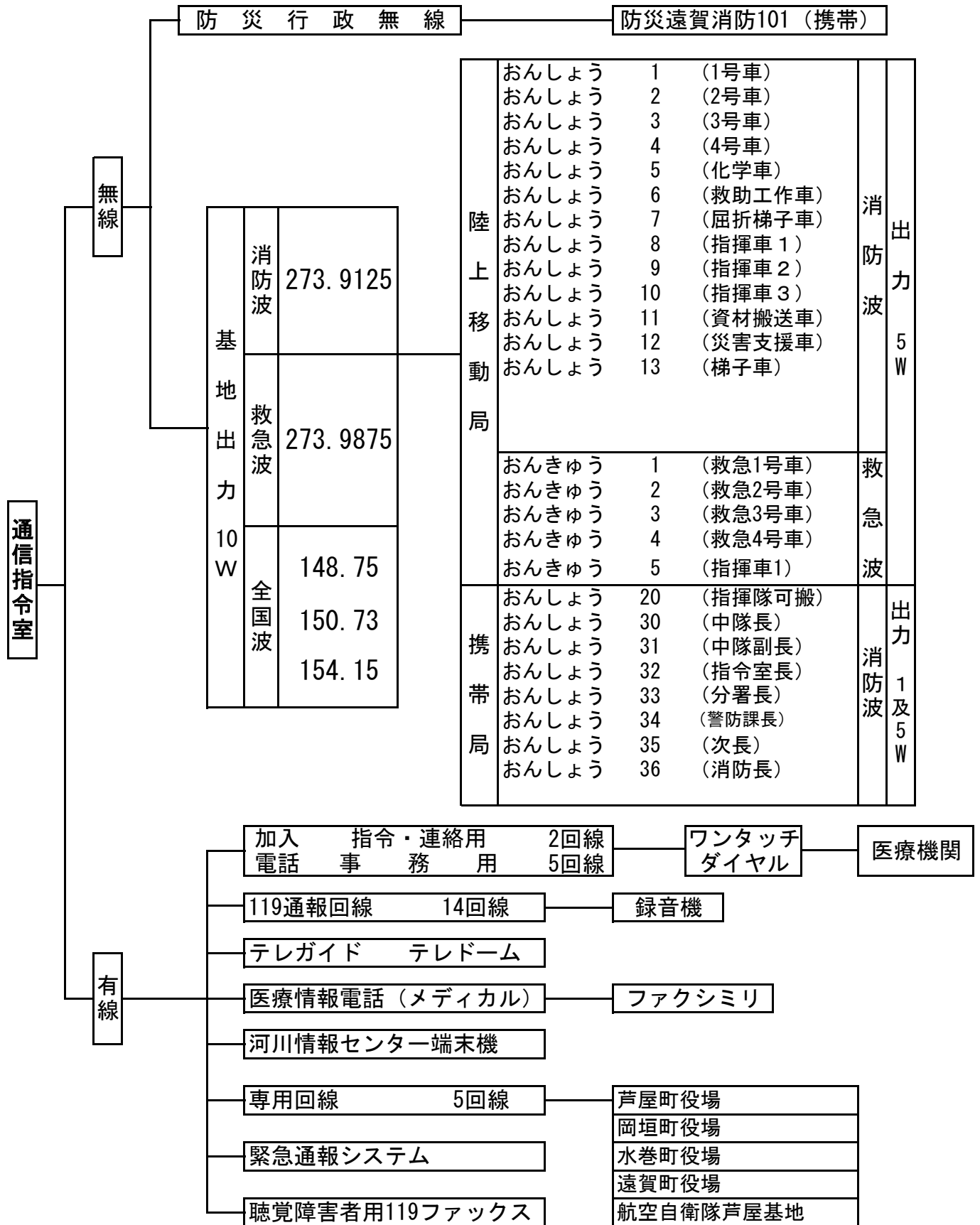
(8) 消防水利

平成27年3月31日

種別 町別	消火栓	防火水槽		合計
		40m ³ 以上	20m ³ 以上 40m ³ 未満	
水巻町	386	52	2	440
芦屋町	406	32	0	438
遠賀町	184	79	2	265
岡垣町	555	74	6	635
合計	1,531	237	10	1,778

(9) 消防通信系統図

常置場所 遠賀郡遠賀町大字広渡 1 6 3 9 番地 「遠賀郡消防本部庁舎内」



2 火 災 統 計

平成26年中の火災概要

「火災発生件数」

平成26年中における火災件数は27件で、前年と比べ5件減少している。

火災種別ごとにみると建物火災が13件、その他火災が10件、林野火災が1件、車両火災が3件となっている。

これらの火災を前年と比較すると、その他火災が5件減少している。

町別分類は水巻町6件、芦屋町6件、遠賀町8件、岡垣町7件となっている。

「建物焼損面積」

建物焼損床面積をみると、全体で12㎡であり、これは昨年の571㎡と比較して559㎡減少している。

「火災の損害額・死傷者の状況」

総損害額は、28,954千円となっており、昨年の11,809千円に対して17,145千円増加している。

死傷者については、死者は2名で昨年の2名に対し同数、負傷者は1名で昨年の5名に対して4名減少となっている。

(1) 火災概況

△は減

区	分	平成25年	平成26年	比較増減
火災発生件数		32	27	△5
建物火災		13	13	0
林野火災		1	1	0
車両火災		3	3	0
船舶火災				0
航空機火災				0
その他火災		15	10	△5
損害総額（千円）		11,809	28,954	17,145
建物の損害額		11,501	28,034	16,533
林野の損害額				0
車両の損害額		295	825	530
船舶の損害額				0
航空機の損害額				0
その他の損害額		13	95	82
建物	焼損床面積（㎡）	158	571	413
	焼損表面積（㎡）	1	1	0
	林野の焼失面積（a）	1	2	1
	り災世帯（世帯）	11	11	0
	り災人員（人）	24	21	△3
	焼損棟数（棟）	15	21	6
	死者（人）	2	2	0
	負傷者（人）	5	2	△3

(2) 町別火災概況

区 分	水巻町	芦屋町	遠賀町	岡垣町	合計	
火災発生件数	6	6	8	7	27	
建物火災	5	3	3	2	13	
林野火災			1		1	
車両火災	1	1	1		3	
船舶火災						
航空機火災						
その他火災		2	3	5	10	
損害総額(千円)	10,084	17,385	1,421	64	28,954	
建物の損害額	9,665	17,379	988	2	28,034	
林野の損害額						
車両の損害額	419	6	400		825	
船舶の損害額						
航空機の損害額						
その他の損害額			33	62	95	
建物	焼損床面積(㎡)	139	417	15	571	
	焼損表面積(㎡)	1			1	
林野の焼失面積(a)				2	2	
り災世帯(世帯)		5	3	2	1	11
り災人員(人)		7	7	5	2	21
焼損棟数(棟)		8	8	3	2	21
死者(人)		1			1	2
負傷者(人)					2	2

(3) 月別火災総括表

区分	火災件数														り災世帯	り災人員	焼損棟数	焼損面積			死傷者		損害額 (千円)												
	合計	建物	建築物の用途別内訳										林野	車両				船舶	航空機	その他	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)		林野 (a)	死者	傷者									
			住	共同住宅	劇場	旅館	病院	福祉施設	学校	文化財	その他																								
			住宅	住宅	場	館	院	設	校	財	他																								
1	1	1												1																				57	
2	1	1	1																															1	
3																																			
4	2	1	1																																23
5	3	1	1												1																				1
6	1	1																																	14,390
7	2	2	1	1																															676
8	2	1		1													1																		497
9	3	1																																	791
10	5	1																																	1,364
11	5	1																																	143
12	2	2	2																																11,011
合計	27	13	6	2											5	1	3																	28,954	

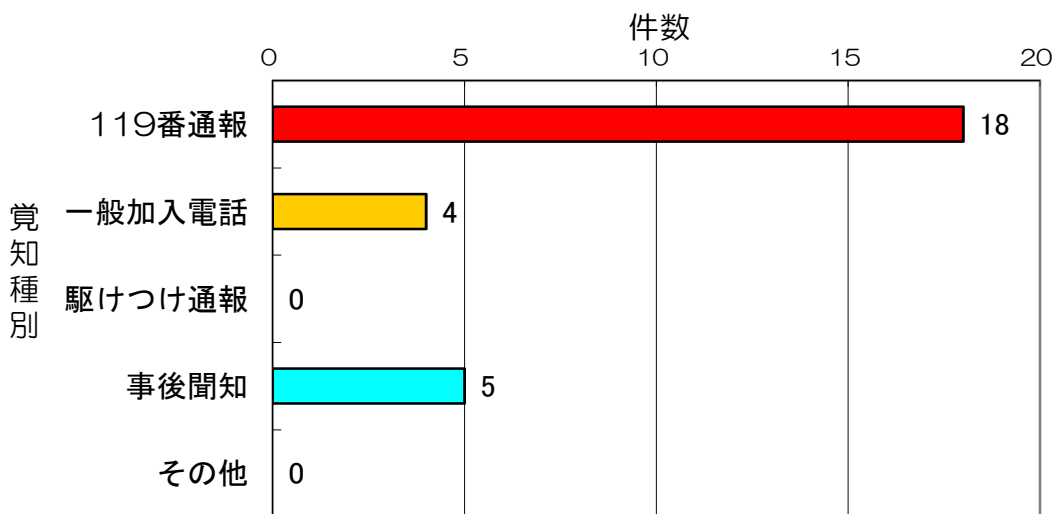
(4) 出火原因別火災件数

	火 災 種 別							焼 損 面 積			死 傷 者		損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (m ²)		林 野 (a)	死 者	傷 者	
								床 面 積	表 面 積				
合 計	27	13	1	3			10	571	1	2	2	2	28,954
たばこ	1	1											1
こんろ	6	5					1	427	1			1	18,047
かまど													
風呂かまど													
炉													
焼却炉													
ストーブ													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管	1			1									6
電気機器													
電気装置													
電灯・電話等の配線	2						2						54
内燃機関													
配線器具	2	2											109
火遊び													
マッチ・ライター	1		1							2			
たき火													
溶接機・溶断機	1	1											57
灯火													
衝撃の火花													
取灰													
火入れ	2						2						2
放火	3	1		1			1				1	1	401
放火の疑い	1						1						33
その他	3	1		1			1	15			1		1,333
不明・調査中	4	2					2	129					8,911

(5) 月別覚知別火災件数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
119番通報	1	1			1	1	1		2	5	4	2	18
一般加入電話					1			2	1				4
駆けつけ通報													
事後聞知				2	1		1				1		5
その他													
合 計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27

覚 知 別 火 災 件 数



(6) 過去10年間の火災件数比較

区 分	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	合 計
平成17年	28	2	10	1		6	47
平成18年	21		8			6	35
平成19年	27		9			8	44
平成20年	18		3			4	25
平成21年	16		5			10	31
平成22年	21	2	5			6	34
平成23年	17	64	4			17	102
平成24年	17	1	5			14	37
平成25年	13	1	3			15	32
平成26年	13	1	3			10	27

(7) 月別時間別火災件数

区 分													火 災 種 別							焼 損 面 積			死 傷 者		損 害 額 (千円)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (㎡)		林 野	死 者	傷 者	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月								床面積	表面積				
合 計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27	13	1	3			10	571	1	2	2	2	28,954
0 ~ 1						1		1	1	2		1	6	2		2			2	499			1		23,362
1 ~ 2												1	1						1						43
2 ~ 3																									
3 ~ 4																									
4 ~ 5																									
5 ~ 6				1									1						1					1	6
6 ~ 7																									
7 ~ 8		1						1		1	1		4	3					1		1				188
8 ~ 9																									
9 ~ 10					1								1						1						
10 ~ 11					1		1						2	1	1						0	2			11
11 ~ 12										1	2		3			1			2						8
12 ~ 13																									
13 ~ 14									1			1	2	2						47					3,682
14 ~ 15																									
15 ~ 16																									
16 ~ 17																									
17 ~ 18	1			1	1								3	3											75
18 ~ 19											1		1	1						15					914
19 ~ 20																									
20 ~ 21												1	1						1				1	1	
21 ~ 22									1				1						1						
22 ~ 23							1						1	1						10					665
23 ~ 24																									
不 明																									

(8) 月別日別火災件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1											1		1
2													
3					1								1
4					1								1
5												1	1
6		1											1
7													
8													
9											1		1
10								1					1
11													
12													
13													
14													
15													
16									1				1
17													
18													
19					1								1
20				1							1		2
21								1					1
22									1			1	2
23						1					1		2
24													
25				1						2			3
26													
27											1		1
28	1						1						2
29							1		1	1			3
30										1			1
31										1			1
不明													
計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27

(9) 月別気象別火災件数

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
風速 m/秒	1未満		1				1					3		5
	1～2				1	1		1		1	2	1		7
	2～3	1				1			1	1	3	1		8
	3～4													
	4～5					1								1
	5～6				1			1					1	3
	6～7								1	1				2
	7～8												1	1
	9以上													
	不明													
合計	1	1		2	3	1	2	2	2	3	5	5	2	27
湿度 %	40未満				1	1								2
	40～50													
	50～60					2								2
	60～70							1		1		2	2	6
	70～80									1	1			2
	81以上	1	1		1		1	1	2	1	4	3		15
	不明													
合計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27	
天候	晴				1	3	1	2	1	2	5	3		18
	曇	1	1							1		1	1	5
	雨				1				1			1		3
	雪												1	1
	不明													
	合計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27
温度 ℃	5未満		1											1
	5～10												2	2
	10～15	1			1						2	2		6
	15～20					1					3	3		7
	20～25				1	2	1		1	2				7
	26以上							2	1	1				4
	不明													
	合計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27

(10) 月別火災出場人員及び出場車両

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出場人員 (人)	消防署	13	11		6	30	17	32	31	47	49	34	32	302
	消防団					2	6		19				56	83
	航空自衛隊 芦屋基地													
	合 計	13	11		6	32	23	32	50	47	49	34	88	385
	1件当り	13.0	11.0		3.0	10.7	23.0	16.0	25.0	15.7	9.8	6.8	44.0	14.3
出場車両 (台)	消防署	4	3		3	9	5		5				5	34
	消防団					1	11						8	20
	航空自衛隊 芦屋基地													
	合 計	4	3		3	10	16		5				13	54
	1件当り	4.0	3.0		1.5	3.3	16.0		2.5				6.5	2.0
火災件数	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27	

(11) 月別各町別火災件数

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
水巻町							2	2	1			1	6
芦屋町					1	1			1	1	1	1	6
遠賀町	1			1	1				1	3	1		8
岡垣町		1		1	1					1	3		7
合 計	1	1		2	3	1	2	2	3	5	5	2	27

• • • • •

• • • • •

• • • • •

• • • • •

• • • • •

